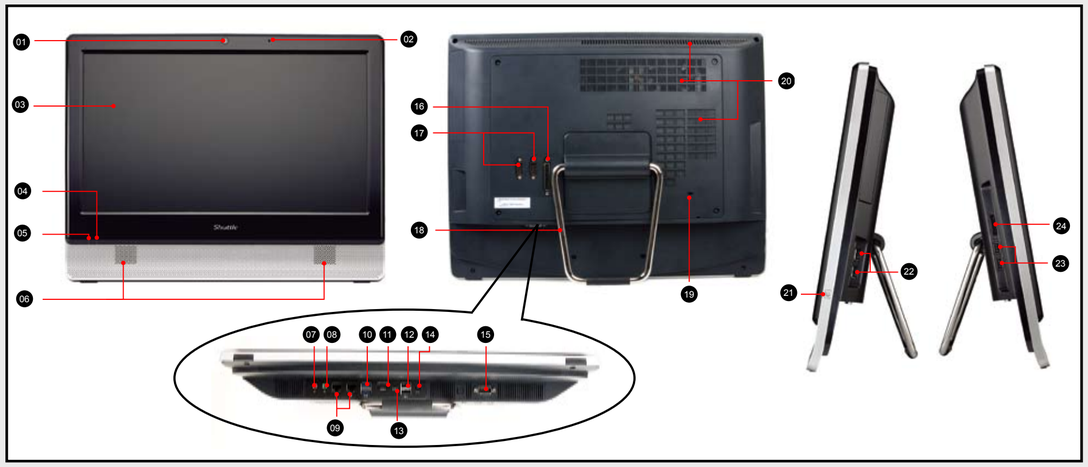
X70 シリーズクイックガイド【日本語】

62R-X70000-0601 X70
English.Spanish.Korean.
Traditional Chinese.Japanese.
French. German Quick Guide

Shuttle®

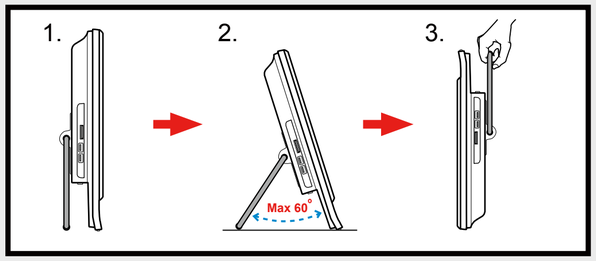
前面/背面/側面 各部説明



01 ウェブカメラ
02 マイク
03 LCDディスプレイ(オプション)
(シングル/マルチタッチ/ノンタッチ)
04 ハードディスクドライブ LED
05 電源 LED
06 ステレオスピーカー
07 マイク入力端子
08 イヤホン / オーディオ出力端子
09 LAN ポート
10 USB 3.0 ポート
11 HDMI ポート
12 USB 3.0 ポート
13 クリアCMOSボタン
14 電源コネクタ(DC IN)
15 COM ポート
16 プリンターポート (オプション)
17 COM ポート (オプション)
18 スタンド / ハンドル
19 Kensington® ロックポート
20 通気孔
21 電源ボタン
22 USB 2.0 ポート
23 USB 2.0 ポート
24 SD カードリーダー

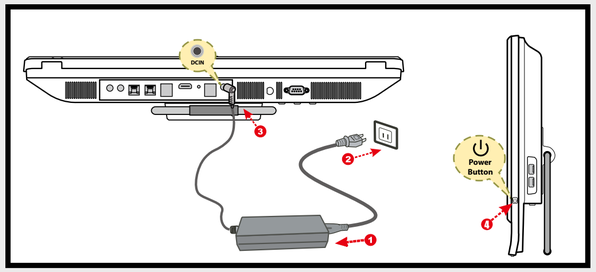
X70 本体の置き方と運び方

■ X70 の置き方、及び運び方は以下の手順を参照ください:
X70本体を、テーブルのような平面の場所に置き、本体を片手で支えながら、図1のようにX70を立てて下さい。スタンド/ハンドルを取り出し、図2の状態になるように本体を立てて下さい。スタンド/ハンドルは、最大で60度まで開くことができます。X70を持ち運ぶ、または、移動させる際には、図3のようにスタンドハンドルを本体上部まで持っていき、スタンド/ハンドルが安定した状態を確認し、持ち上げて運んで下さい。



電源の入れ方

■ 以下の図にある電源接続のステップ 1 ~ 3 に従いACアダプターとをDCINジャックに接続してください。確認後、④ のPower Switchを押してください。



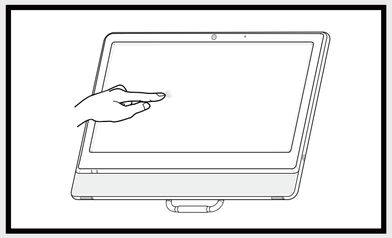
スクリーン のクリーニング方法

■ 以下の手順で、コンピュータ画面をクリーニングしてください :
本体の電源を切り、本体に接続しているすべてのケーブルをはずしてください。
湿気を含み、汚れのない、やわらかく、糸くずの出ない布を使って、やさしく本体
画面の表面をふき取ってください。
画面へ、直接、液体状のスプレーをかけないでください。

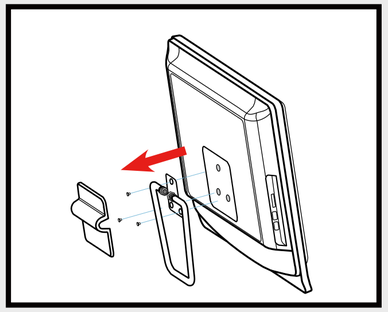
タッチパネルの使い方 (オプション)

■ X70は、簡単なタッチパネル機能を搭載しており、デジタルライフを味わうことができます。数回、画面をタッチする、また は、スタイラスペンを使用することで、デジタルライフが身近なものになります。X70は、画面にタッチすることで、マウスの役割もする楽しい機能も備えています。

- タッチ = マウスの左クリック
- タッチして止まる = マウスの右クリック



VESA をウォールに取り付ける場合



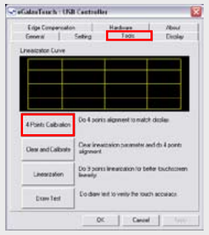
■ X70 をウォールに取り付ける場合、X70背面についているカバーを取り外します。スタンドを固定している3つのネジを取り外して、スタンドを外します。通常のVESA規格であれば簡単にウォールへ取り付けることができます。取り付ける前にウォールやアームの取り付けキットの説明書をご参照ください。

注 : X70 は、VESA互換100mm×100mm ウォール/アームブラケットを使用すると取り付けられます。

4 Points Calibrationについて (オプション)

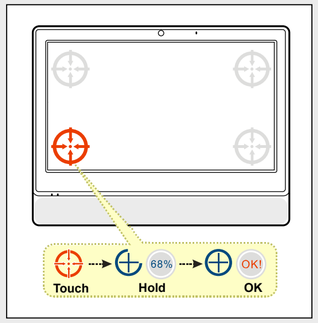
■ X70 は、screen calibration program を使うと、スクリーンパネルで正しい 4 ポイント較正をすることができます。スタートボタンをクリック、すべてのプログラム
→ eGalax Touch
→ Configure Utility
の順で開いてください。

その中にある Tools タブを選択、4 Points Calibration をクリックします。



■ ターゲットの中心をタッチし、押さえてください。四隅繰り返してください。すると、画面が自動的に調整します。

■ 4 Points Calibration を完了後、画面上のOKボタンを押す。



セーフティーインフォメーション

Shuttle X70 をセットアップする前に、以下の注意事項をよく読んでください。

注意 1.
電源ケーブルを踏まないようにしてください。
製品を分解及び改造された場合は、保障対象外となります。お気をつけ下さい。

注意 2.
バッテリーの設置を誤ると、暴発の危険があります。
設置の際は、生産者の指示通り、同製品の使用を推奨します。

A. 組み立てを始める

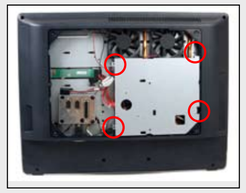
⚠ 安全上、ケースを開ける前に必ず電源ケーブルを抜いて下さい。

1. スタンドを固定している3つのネジを取り外して、スタンドを取り外します。

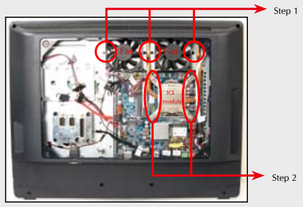
2. 背面にある4つのネジを外して、カバーをはずします。

B. CPUとICEの取り付け

1. 4 つの ICE モジュール付属ネジを外します。



2. ファンを固定している4つのネジを取り外して、ファンコネクタを取り外します。次に、4つのICEモジュールの取り付けネジを緩めます。

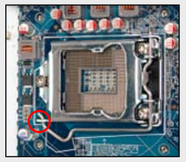


3. ファンとICEモジュール取り外して、それを近くに置いておきます。

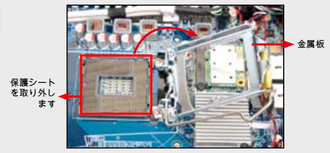
⚠ 1155 ピンソケットは非常にデリケートな為、簡単に破損してしまいます。CPUを取り付ける際は、必ず細心の注意を払っていただけますようお願い致します。またCPU設置の際は、必ず電源をOFFにし、ケーブルが抜けている事を。

➢ 確認してから作業を行うようにお願い致します。

4. まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。

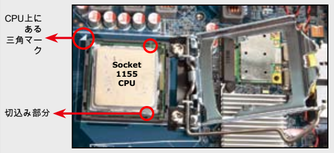


5. CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。
ICEモジュール底面にある保護シートをはがし、CPUソケットからも保護シートをはがして下さい。



⚠ ソケット内部には絶対触らないでください。CPUを設置しない場合は、保護の為にプラスチックカバーを取り付けるようにお願い致します。

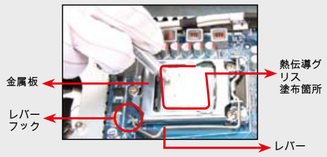
6. CPUとりつけの際は、CPU側の切り込みがソケット側と合うように、取り付ける向きを確認してから、取り付けて下さい。



⚠ CPUの設置には細心の注意をお願い致します。力強く差し入れるとCPU及びソケットの損傷につながります。

7. 金属板を閉じ、レバーを下して固定します。

8. CPUの表面に熱伝導グリスを塗布します。

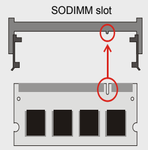


⚠ 塗りすぎないように注意して下さい。

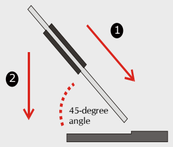
9. マザーボードへ差し入れたネジを締めます。それぞれ押し込むようにしながら締めるようにします。
10. 4つのネジでファンを固定して、ファンコネクタを接続します。

C. メモリーの取り付け

1. SODIMM にメモリーを取り付けます。
2. 下図の通り、切り欠けに合わせます。



3. メモリーを45°の角度から挿し入れます。

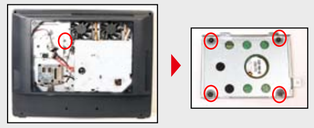


4. 挿し入れた後に、メモリーを倒すように押し込むとロックがかかります。
5. 必要に応じて、追加のDDRモジュールを繰り返し取り付けます。

6. VESAベースを元に戻し、4つのネジを締めます。

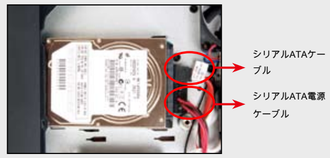
D. HDDの取り付け

1. ネジを外して、ブラケットを取り外します。
2. HDDをブラケットに取り付けネジを 下図の通り締めます。



3. 下図の通りブラケットを取り付けたHDDを矢印の方向へ挿して入れます。
4. ブラケットを取り付けたHDDをネジで締めます。

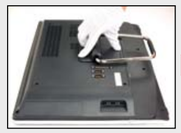
5. シリアルATAと電源ケーブルを HDD に接続します。



E. 完成

1. 背面カバーとスタンドを元に戻し、8つのネジを締めます。

2. カバーを元に戻して完成です。



注: 製品の色及びスペックは、実際と異なる場合がございます。

53R-X70003-2101